

ホソバヤマジソ

学名 *Mosla chinensis* Maxim.

目名

目名学名

科名 シソ科

科名学名 Labiatae

カテゴリー 大分県: II (VU) 環境省: II (VU)

NO IMAGE

[選定理由]

生育地は岩場に散在し、個体数はかなり多い。人里近い生育地では人為の影響を受け、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区, 中津・宇佐低地,
分布域	本州(西部), 九州(佐賀・大分)
世界的分布	朝鮮半島(南部), 中国, 台湾
生育環境	低地や丘陵地の乾いた岩場。
現 状	確認された生育地は比較的立ち寄りやすい岩場だけで、同様な生育環境が広く分布している。
備 考	日本での分布域は西南日本の狭い範囲である。